いのちの授業【音楽科】学習指導案

指導者 K

1. 本時の指導

(1) 題材 大地讃頌を心をこめて歌えるように、組曲『土の歌』の作られた背景を知ろう。

(2) 目標

大地讃頌の作られた背景を、作曲者のコメントや、原爆の被害者の描いた絵などをもとに知る。(音楽科)

曲にこめられた「生きる」ことについての想い、未来の生を願う切な気持ちを感じ取る。(いのちの授業)

(3) 指導過程

	学習活動	主な発問 と指示	指導上の留意点(・)評価()
導入	<p>1. 戦争・原爆について意見を交す。</p> <p>2. 原爆投下の心の傷からできた歌が大地讃頌であることを知る。</p>	<p>人間がモグラのように土の中に隠れなければならない時というのは、どんな時でしょう。</p> <p>戦争・原爆はあなたにとってどんなイメージですか。</p> <p>原爆投下の心の傷からできた歌があります。皆さんのよく知っている歌です。聴いてみましょう。</p>	<p>今までの土のイメージから離れたか(観察)</p> <p>自分なりのイメージを語れているか。</p> <p>表情観察</p>
	大地讃頌にこめられた「いのち」についての背景を知ろう		
展開	<p>3. 原爆・戦争の悲惨さを知る。</p> <p>4. 『土の歌』の中にある、大地讃頌以外のものについても大まかに知る。</p>	<p>60年前に、実際に原爆投下された人々が、60年たった今、描いた絵があります。班で回して見てみましょう。</p> <p><予想される反応></p> <ul style="list-style-type: none"> ・ひどい ・これって何の絵? ・言葉が出ない <p>他の楽章について説明をする。</p>	<p>班毎に周り、様子を観察する。</p> <p>・決して笑ったりしないように声をかける。</p>

<p>ま と め い の ち 含 む</p>	<p>5 . 大地讃頌を考えることで、人間として『生きる』ということを考える。</p>	<p>この学習をしてみて、あなたは『生きる』ということについて何を考えましたか。 自分のイメージでよいので、授業の感想も含めて書きましょう。</p>	<p>これから大地讃頌を歌うにあたって、自分のいのちを精一杯生きるという気持ちになっているか。 ・これから自分たちが歌う大地讃頌に向けて意識を向けさせる</p>
--	---	--	--